

高性能熱分解減容処理装置



※1
一般社団法人
国際環境保全技術等普及振興機構

廃棄物を燃やさず、熱分解で
最大1/300まで小さく。
環境に優しく、コストも大幅カット！

RETEC-Xは、燃料を使わず装置内の熱源のみで有機物を処理し、熱分解後の廃棄物は最大1/300の「セラミックパウダー」に減容されます。本機の導入により経費を大幅削減、温暖化を促進する温室効果ガスの削減、さらに、生成物の有効活用で、資源リサイクルにも貢献します。本機はコンパクトで移動も簡単、スイッチひとつで即稼働します！



伊藤レーシングサービス(株)製



※体積は減容イメージです。

RETEC-Xの特長

燃焼処理ではないので
有害物質(ダイオキシンなど)の排出、**ほぼ0!**
(環境基準値以下)

ほとんどの有機物を
最大**1/300**に**減容可能!**

低ランニングコスト

燃料・給水は不要。通常稼働時は
自燃運転で燃料は一斎必要なし。

セラミック灰のリサイクル

処理された有機物は、処理物質の内容により
土壌改良剤・断熱材などへ再利用が可能。

設置後、
スイッチひとつで
即稼働可能!



※1
※2
各自治体への焼却炉設置届出が不要!
焼却炉が設置できない地域や場所、
屋内にも導入可能に!

※1 IEPAは有機物系ごみ処理を焼却機構によらない地球環境に配慮した燻蒸型分解処理装置の技術及び装置認定及び公証を実施しております。IEPAの支援により、各自治体における設置届出手続きが不要となります。

※2 国により「焼却炉」ではないことが認証されていますが、各都道府県の条例により申請手続きが必要な自治体もありますので、事前にご確認ください。

RETEC-Xで処理できるもの（水分率40%未満の有機物）

石油製品

プラスチック・
発泡スチロール・
ビニール・トレイなど

紙類

雑誌・カタログ・
ダンボール・電話帳など

畜産廃棄物

馬糞・牛糞・畜舎のわらなど

医療廃棄物

紙オムツ・ペットシートなど

樹木等

庭木・木片・おがくずなど

水産・漁業廃棄物

魚・魚網など（骨を除く）

古畳

処理できないもの

（水分率40%以上の有機物）
条件調整で100%可能

金属類・ガラス・陶器・磁器・
石材・石膏ボード・アスベスト・
コンクリート等の建築廃材
汚泥・砂礫・電池類

※社会通念上処理してはいけないものや、
揮発性・爆発性のもも処理できません。

RETEC-Xと 焼却炉の比較

	焼却炉	RETEC-X
都道府県申請	要	不要（但し、事業として行う場合を除く）
燃料	化石燃料	不要
炉内温度	800℃以上	350℃前後
燃焼方式	火炎燃焼	低温熱分解（自燃）
減容率	1/50	1/100～1/300
生成物	焼却灰	セラミック灰（資材により、土壌改良剤などに利用可能）
最終灰処理	埋立または最終処理業者へ	土壌改良剤・断熱材などへ再利用可能
公害	ダイオキシンなど発生	極微小

生成物は

処理された有機物から、セラミック灰が生成され
土壌改良剤・断熱材などへ再利用が可能です。



仕様

項目	内容	
サイズ	縦 2,260× 横 1,582× 高 2,100mm	
重量	約 2,000kg	
電気量	投入口	0.4kW
	冷却用プロア	0.8kW（0.4kW、2基）
	排気用プロア	0.04kW
	灰掻き出し用	0.06kW
	焼却床用モーター	0.04kW
	ラジエーターポンプ	0.026kW
	噴霧ノズル	0.2kW
	ろ過タンク・蒸発槽	0.031kW
	着火用加熱ヒーター	1.5kW（起動時のみ）60分程度※3
合計	1.597kW（起動時電力を除く）	
処理能力	約 100ℓ～200ℓ/h	
火床面積	0.49m ² （基本サイズ※仕様変更可）	
炉体積	1.2m ³ （基本サイズ※仕様変更可）	

※3 プロパンガスによる着火可

RETEC-Xの導入対象



建設業・解体業 ※現場へ装置を移動
木質材、シュレッダーダスト、タイヤ、
FRP、ワイヤーハーネス、基盤など



学校・企業・公共施設
機密書類、ダンボールなど



病院・介護施設
医療系廃棄物、紙オムツ、ガーゼなど



食品加工業
食品残渣、残飯など



工業
ビニール、プラスチック、化学繊維など



農業・畜産業・林業
もみ殻、稲、麦わら、
木質材、畜産排泄物など

お問い合わせ

JIC 株式会社ジャパンイノベーションズ

東京都港区麻布十番1丁目5-4 藤田ビル2F <http://www.jic.co.jp>

Tel 03-6809-2721 [✉ eigyo@jic.co.jp](mailto:eigyo@jic.co.jp)

